

授業科目	担当教員	開講年次	単位数	時間 (1単位中)	授業形態
基礎看護学Ⅱ	小牧 眞由美 □	1年次前期	1	18時間 (45時間 中)	講義 学内演習 グループワーク
授 業 目 標					
1. 体位保持(ポジショニング)の意義を理解し、さまざまな体位保持の援助がわかる。 2. 褥法の種類と褥法が全身に及ぼす影響を理解できる。 3. 苦痛の緩和や精神的安寧を目的とする看護行為について理解できる。					
授 業 計 画					
回					
1	安楽、ポジショニングについて				
2	症例をもとにした「安楽な体位保持」のグループワーク				
3	「安楽な体位保持」実際				
4	「安楽な体位保持」パワーポイント作成				
5	「安楽な体位保持」パワーポイント作成				
6	「安楽な体位保持」のまとめ				
7	「安楽な体位保持」プレゼンテーション				
8	褥法				
9	様々な安楽確保の技術(呼吸法・マッサージ・指圧)				
教 科 書			参 考 書 等		
系統基礎看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅱ 医学書院			基礎看護技術アドバンスA (インターメディカ) 看護技術がみえる① (メディックメディア) MEDIC MEDIAA REVIEW BOOK		
評 価 方 法					
演習ルーブリック			終了試験		45点/100点

授業科目	担当教員	開講年次	単位数	時間 (1単位中)	授業形態
基礎看護学Ⅱ	山下 里美 濱田邦朗	1年次後期	1	25	講義 学内実習
授 業 目 標					
看護の対象を安全・安楽に援助するための知識・技術を身につけることができる。					
回	授 業 計 画				
1	安全とは・感染防止の基礎知識・感染予防の責務と役割				
2	感染源への対策（滅菌法・消毒法）				
3	感染経路への対策（手洗い・防御用具・滅菌物の取り扱い）				
4	看護における安全（ヒューマンエラー・看護事故）				
5	隔離法・感染源の拡散防止				
6	看護事故防止策（発表含む）				
7～11	学内実習（手洗い・ガウンテクニック・滅菌操作）				
12	口腔ケア				
13	試験				
教 科 書			参 考 書 等		
系統基礎看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅱ 医学書院			ビジュアル基礎看護技術ガイド 照林社 看護技術プラクティス 学研 ナーシング・グラフィック 基礎看護学 基礎看護技術 メディカ出版		
評 価 方 法					
レポート・授業態度・演習・終了試験					

授業科目	担当教員	開講年次	単位数	時間 (1単位中)	授業形態
基礎看護学Ⅱ	平田哲也	1年次後期	1	2時間 (45時間 中)	講義
授 業 目 標					
医療機器を安全に取り扱うための知識を習得する。					
回	授 業 計 画				
1	1. 医療機器の種類 2. 医療機器の使用目的および方法 3. 医療機器を取り扱う上での留意点				
教 科 書			参 考 書 等		
系統基礎看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅱ 医学書院			系統看護学講座 専門分野Ⅰ 臨床看護総論 基礎看護学④ 医学書院		
評 価 方 法					
授業態度・終了試験					